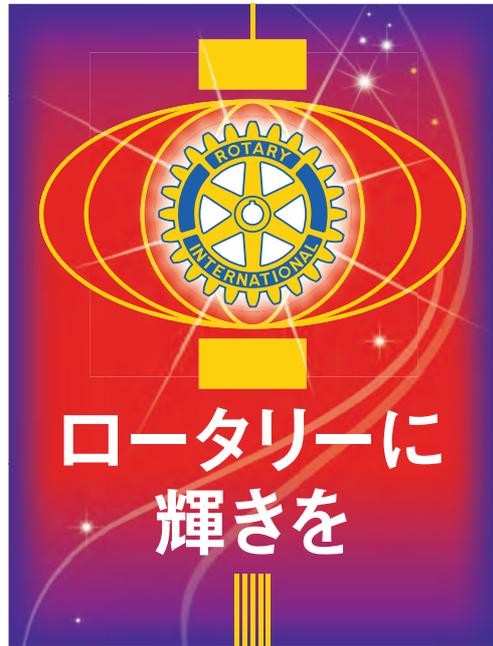




2014-2015年度 R.I. テーマ



「山芍薬」 写真提供：長田 達明 会員



- ◆ 会 長 牧野 健吉 ◆ 幹 事 佐々木祐司
- ◆ 発 行 会報委員会 7月担当 柴 垣

第2272回例会 7月15日(火)

- ◆ 点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆ 司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ ロータリーソング 「我等の生業」

☻ ハッピーバースデー ☻



7月28日
扇 谷 君

・ 7月22日 森 夫人

◆ 会長挨拶

ワールドカップサッカーブラジル大会もドイツの優勝で幕を閉じました。おかげさまで私も早起きが苦ではなくなり、朝は余裕の毎日です。振り返ってみると日本は予選を通過することは出来ませんでした。優勝経験のあるスペイン・イタリア・イングランドでも予選落ちする時代です。日本も技術・体力も向上していますが、ほかの国もそれ以上に向上しています。特筆できることは日本の審判・解説者・サポーターは高く評価できるのではないのでしょうか。

話は違いますが、最大級の台風に関して非常に心配させられました。その割には被害も小さく胸をなでおろしています。

ご当地富山では、ほとんど影響もなく肩すかしの状態ではなかったでしょうか？命の持っている生き物は数えることの出来ないほどおりますが、その中でも人間に生まれることは『奇跡』である。まして日本に生を受けることもまれである。その中でも自然災害の少ない富山県に生まれることは、まれのまたまれと思います。

分かりませんが、私たちはよっぽど前世に良いことを行ったのでは。

◆ 出席報告 (清河委員長)

- ・ 出席率 会員29名中(出席免除者2名) 24名 88.88%
- ・ 欠席者 久津谷君、慶野君、関君の諸君
- ・ 前々回 (2270回) の修正
メーク・アップ 長田君 81.48%→85.18%

◆ 幹事報告

- 能美 R C より
 - ・ クラブ要覧
- 魚津市より
 - ・ 第54回魚津市美術展の後援等について

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例 会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店 5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

☆7月度例会案内

| | 活動内容 | 例会場 |
|---------|----------|------------|
| 7/15(火) | 卓話担当：柴垣君 | 信金5階 |
| 7/22(火) | 納涼家族会 | 海の駅 蜃気楼 |
| 7/29(火) | 卓話担当：横谷君 | 信金5階 |

★7月のS A A補助

長田君・宮崎君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ニコニコボックス

今週末までの合計額 46,000円

◆卓話「若い世代と接して思い出したこと」



柴垣 尚一君

私が卓話の内容を考えていた時、小学2年生～5年生の子供と父兄を交えた地区のイベントに参加しました。昼食は各自お弁当を持参して、味噌汁だけ大鍋にてイベント会場で仕立てました。具はお魚が主でした。器に盛り付けて各自に配膳する時に、「ネギの要らない人・お魚の要らない人・アレルギーの人」と言って配膳されたのを見、まして親が魚の骨まで取るのを見て、私は世代の違いをつくづくと感じ、自分達の育ったころのことを思い出しました。

私の小学校の入学は、昭和24年です。この頃は、各家庭では兄弟が何人かいて、好き嫌いしていると常に空腹が待っていました。まして学校の先生も生徒には好き嫌いを無くする様に指導していたと思っています。

食できるものは、先輩や同僚に聞き、「山のもの・野に咲くもの・海で取れるもの」そして、料理の仕方まで教わったと思っています。私は小学5年生の時、道下地区に「ボーイスカウト」が魚津市に初めて出来、私は入隊しました。すばらしい指導者のもとで、「物を大切にすること、有るもので利用すること、根気よく続けること、出来ることは自分で処理すること、団体行動の基本」を学ぶことができました。

品物を大切に扱うことで、順次下の人に回すことが出来ました。洋服・本・机は何代も受け継ぎました。鉛筆は短くなってもキャップをつけて使用してたと思っています。当然ナイフで鉛筆をけずりました。だからナイフの使い方は心得ていたと思います。

家庭での食事の準備にしても「ボーイスカウト」の活動経験が社会人になった時、役立ったと思っています。

私が指導を受けた「ボーイスカウト」による活動の内容で、記憶に残っていることをお話してみます。小学生の頃は「キャンプ」をするための準備として、道下小学

校の校舎で食事をつくり、隊員全部が講堂で毛布2枚にて宿泊の訓練をしました。夏休み、冬休み、春休み、寒暖を通じて指導されました。私は楽しかったです。

街頭募金にも協力しました。路地に立って通行人に声掛けすることは、初めのうちは声が出ませんでした。しかし指導されることで声が出るようになりました。そのうち知っている人が「頑張っているね」との言葉を頂いた時は大変嬉しかったです。

特に魚津市水族館に皇族の方がおいでになった時、私は前列にてロープを張り、拝顔したことは誇りに思っています。

中学生に成ってからは、各地へ「キャンプ」に出かけました。活動と研修を兼ね備えてがんばりました。今でもテントの重さは体に染み付いています。約10kgを担いで目的地まで運びます。到着した時は体中が汗でしみています。それでも楽しいものでした。

中3の時「ボーイスカウト」の全国大会が軽井沢で開催されました。私は富山県選抜の中で参加しました。平成天皇が皇太子の時、場内を少ない人数とまわってお出でになっている時に、私が水汲みをしていたら、声掛けをしてくださったことは、光栄に思っています。

高1の時は全国大会が佐渡島で開催しました。この時は魚津高校が甲子園にて浪商に勝った時でした。

高2の時は滋賀県の饗庭野で全国大会が開催された時は、平安高校に負けた時でした。

解いてみると、記憶に残っていることはまだまだ出てくると思いますが、久しぶりに昔に帰れて良かったです。

同じようなことは各種のスポーツ及び諸団体にも言えることではないでしょうか。出来ることなら、一人で自由奔放な生活をするよりは、いろんな活動の中に混じり、いろんな経験や指導を受けることで、新しい自分をつくれると信じています。

私達の世代の人は、先生・両親・先輩に対しては、怖い存在でした。だから言われたことは、よし悪し関係なく従ったのではないのでしょうか。

だからといって、自分の孫に自分の世代にやってきたような事で注意をすることは出来ません。私達が子供を自由奔放に育てた付けがここに出たのではないのでしょうか。

私の世代は今ほど進んだ社会ではなかったもので、無理押しはできないと思いますが、自分のことはきちんと自分で処理させるように心がけたいと思います。

第2273回例会 7月22日(火)

◆点鐘 牧野 健吉 会長

◆司会 佐々木祐司 幹事

◆ゲスト

魚津RC 会長 平崎 暉夫 様

” 幹事 中田 幸雄 様

滑川RC 富山第一分区ガバナー補佐

新庄 寿一 様

” 幹事 高緑不二子 様

◆出席報告 (清河委員長)

・出席率 会員29名中(出席免除者2名) 21名 76.0%

・欠席者 芦崎さん、石崎君、木下君、宮田さん、
富川君、吉田君の諸君

・前々回 (2271回) の修正

メーク・アップ 吉田君・森田君 92.59%→100%

◆ニコニコボックス

・魚津RC様：志

・滑川RC様：志

・清河豊出席委員長：祝100%達成

今週までの合計額 67,000円



魚津西ロータリークラブ納涼家族会

★納涼家族会★

- ・開会の挨拶 (司会進行) 南親睦委員長
- ・乾杯 牧野会長
- ・歓談・食事
- ・アトラクション バンド演奏 (メリル・リー)
- ・ロータリーソング 手に手つないで
- ・閉会の挨拶 原前会長





第2274回例会 7月29日(火)

- ◆点 鐘 牧野 健吉 会長
- ◆司 会 佐々木祐司 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」

ハッピーバースデー



7月29日
加 納 さん

◆会長挨拶

納涼家族会には、たくさんの方のロータリーファミリーの皆様で楽しいひと時を過ごせました事に感謝いたします。25日に魚津クラブの例会に出席した時に会長・幹事、またガバナー補佐の新庄さんも、「賑やかでたいへん盛り上がった例会でした」と、私たちの西ロータリークラブの雰囲気も伝わった気がいたしました。

その時には、100%出席達成報告があり、花を添えていただき一段と盛り上がりを出していただき、清河出席委員長もメンバーも、粋な計らいにまたまた感謝!!私にとりまして、楽しい楽しい一夜でした。

27日(日)に、青少年育成魚津市民会議主催の「子供たちを犯罪に巻き込まれないように市民1人1人が見守りましょう」を合言葉に、ショッピングセンターでチラシ配りをしてまいりましたが、短い時間で終了してしまい、せっかく時間をやりくりして行ったのに、何か達成感もなく形式だけで終わったような気がしました。

◆出席報告 (清河委員長)

- ・出席率 会員29名中(出席免除者2名) 25名 92.59%
- ・欠席者 芦崎さん、窪田さんの諸君
- ・前々回(2272回)の修正
メーク・アップ 慶野君 88.88%→92.59%

◆幹事報告

☆8月度例会案内

| | 活 動 内 容 | 例会場 |
|------------|----------------------|------|
| 8 / 5 (火) | 卓話担当：会員増強委員会 理事会 | 信金5階 |
| 8 / 12 (火) | 休 会 | |
| 8 / 19 (火) | 夜間例会 ガバナー公式訪問 | 喜 楽 |
| 8 / 26 (火) | 卓話担当：長田君 Rの友・情報紹介 | 信金5階 |

★8月のSAA補助

柴垣君・鍛冶君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆ニコニコボックス

- ・牧野健吉君：7月8日(火)第2271例会が100%出席達成誠にありがとうございました。また、メイクアップなしで100%出席も夢ではないのでは？
7月22日納涼家族会にも多くのメンバー・家族に出席承り、賑やかで楽しい一夜を過ごせた事に感謝致します。
- ・慶野達二君：先日、日曜日に弊社創立25周年を開催しました。たくさんのご来場をいただきありがとうございました。
- ・長田達明君：北日本新聞の「わたしの一言」の欄に一言以上、載せて頂きました。
- ・原 英高君：娘が魚津小町になり、観光協会のお手伝いをする事になりました。お祭りで顔を見たら声を掛けてやって下さい。
- ・野澤良成様(魚津RC)：今日、お願いにきました。「越の国賛歌」宜しくお願ひ致します。

今週までの合計額 96,000円

◆卓 話 「私の仕事」



横 谷 正 晴 君

戦前より魚津で呉服の商売を始め、戦後は地方問屋として営業活動を行っていましたが、2010年1月より、京都室町のメーカーのあとを引き継ぎ、その会社の元社員にも、横谷商店に入社してもらい、本格的に京都で呉服製作に乗り出しました。

2010年度中は、ほとんど製作に集中し、2011年4月ようやく京都産業会館にて全国の小売店、地方問屋様に弊社の製作した商品を見ていただくことができ、また来場していただいた皆様方に本当に喜んでいただきました。

ここに到ったのは、協力していただいた元の会社の製造、営業の方々、染屋さん、作家さんなどたくさんの方々の協力の賜物と感謝の気持ちでいっぱいになりました。

その後もその気持ちを持って製作、営業活動を行っております。

そして2013年3月京都に出店し、現在・営業・製作の拠点となっています。

元の会社の亡くなられた創業者で、会長の言葉が私の経営姿勢となっています。

「石酔」は私の経営姿勢、人生観

石の魅力に気づいてもうずいぶん久しくなります。この世のものはほとんど変化していきますが、石はいつまでも同じ姿で私に語りかけてくれます。歴史や年輪の重みもさることながら、じっくりとながめているとなにか心が洗われるような気がするのです。

そこで本社を建設するとき、自分なりに選んだ石で庭をつくり、「石酔」と名付け庵を設置しました。

石に酔う心、これは人生にも仕事にも通じます。人を裏切らず、ひたすら心の安らぎを求める…そういう心根が私は好きです。当社のものでづくりもそういう姿勢を貫き通しています。本当に着物のよさをわかっていただける方を買っていただきたい。…けっして無理に拡大しない、自分の満足できる商品を作りたい…いささか古いようですが、これが私の信条なのです。そして人生においても私はそういう生き方を貫きたいと思っています。

今現在、「^{らくしょう}洛松」というブランドで製作、販売していますが、洛松のコンセプトは「^{ゆいいつむに}唯一無二」生地のごこだわり、熟練の染と縫いと織で時間をかけて独創的な作品作りを目指しています。

